

チェアマンから

新米チェアマンも早4ヶ月経ちました。
木々も色付き、めっきり秋を感じる今日この頃です。

目まぐるしく過ぎる日々ですが・・・・・・楽しんで!! をモットーに各行事を進めております。

さて 今回は早々と RSCDS 東京ブランチ創立 35 周年記念 Weekend2019 募集要項を同封致しております。

皆さん 目をパット 見開いて充分時間を掛けてお読みいただければ幸いです。
そしてそして 急いで郵便局に走って頂けたら嬉しいです。

35 周年記念 Weekend の目玉は勿論、講師、ミュージシャンですが・・・・・・
観光あり、懇親会あり、の盛り沢山な内容です。

この企画まで、かなりの右往左往がありましたが、何とかここまで辿り着くことが出来ました。
個々のダンサーが、それぞれのウィークエンドを楽しんで頂けたらと企画しました。
是非、ご参加ください。

決定事項は、いち早く東京ブランチホームページに載せます。
見られる環境の方は、是非、チェックして見てください。
どうぞ、よろしく願いいたします。

寺久保 ヒロ子

Book52 講習会風景

8月4日と11日の2日間でBook52講習会が鳥山豊喜さまにより行われました。沢山のSCD愛好者が楽しみました。



サマースクール 2018 雑感

Tom Toriyama

2年ぶりのサマースクールになる。英国での金のやりとりはクレジットカードで済むといっても、いくらかのポンド現金は必要である。訪英の前に両替して10ポンド札を受け取ったら2年前と手ざわりが違う。聞けば英国では2017年から紙製のお札からプラスチック製の新札に変わり、イングランド銀行券をはじめスコットランドの諸銀行券も2018年2月末をもってすべての旧紙幣は通用無効になったとのこと。日本では市中で新渡戸稲造5千円も夏目漱石千円・伊藤博文千円も受け取ってくれるが、英国では「銀行で新札に交換して持ってきてくれ」と旧紙幣は受け取りを拒絶されるという。これにはおどろいた。日本国内でも手数料は取られるが、旧ポンド紙幣を日本円または新プラスチック札に交換できるので、早めに処置したほうがよい。旧1ポンドコインはただの真鍮玉と化したため、記念品として手元におくほかにない。

第1週の参加者は約100人、第2週は70人、第3週200人、第4週270人とのことだった。私の参加した第2週は70人のほかに30人のミュージシャンコース参加者がいたが、食堂の奥半分は語学研修の中国人高校生が占めていた。食器トレイはなくなり、各自料理を載せた皿を手でテーブルに運ぶことになった。料理の内容は例年どおり毎日変化があり、おいしいものもあれば、これを皿に盛ったのは失敗だったというものもあった（スキャンピ以外の魚は口に合わなかった）。第2週に私の好物の芽キャベツは出なかった。

オールド・ウィングの北側、テニスコートをつぶして新しい宿舎が建設中で、建物本体は完成し外装工事中。来年夏には使用可能である。新しいホールの名前はWhitehorn ホワイトホーン、200室で半数がシャワー・トイレ付、のこりがふつうのシングルという。アグネス・ブラッカダー・ホール（旧名ニューホール）はサマースクールの各

クラス会場にたどり着くまで時間を要するが、新ホールはそれほどでないため、来年、21世紀の大学宿舎を味わってみたい人にはお勧めである。

ティーチャーズ・クラスの先生／ミュージシャンは月～水がマービン・ショート／アンゼルス・リングナウ（ピアノ）、木～土がスー・ポーター／ショーナ・マクファージェン（アコーディオン）で、12人のクラスはBook 52 ダンスを難なくこなしたが、Braes of Atholl (Book 8) にはてこずっていた。マービン・ショートとスー・ポーターは、この個所、このように指導すればダンサーたちは早く的確に踊ってくれるよ、というやり方を示し、とても参考になった。Book 52 ダンスは、講習会で1回踊ったらそれっきりというダンス（例：Book 50の192 Miles Home, La Baratte Your Way Home や Book 48のMacLeod's Wedding など）はなく、みな楽しめるダンスである。いままでPartner's 1st corner、Partner's 2nd corner で表記していた位置がこのBook 52 ではそれぞれ3rd corner、4th corner で示されている。

ヤンガーホールにおけるソーシャル・ダンシングは3回あり、いずれも行きは晴れ、帰りは雨であった。参加者70人の週で、空き空きのフロアであった。最終日のソーシャルはミュージシャンコース30人のオーケストラによる15ダンス全曲の演奏があり、70人にはもったいないほどだった。カップルのカウントは、ここではいままでどおりトップカップルの男性役が1人でカウントし、ペアによるカウントではない。（ペアによるカウントは、1995年アメリカ・サンディエゴのボールに参加した日本人が、現地のやり方をまねて取り入れ、日本で広まった）。

ソーシャル・ダンシングのMC、日本方言の「1st 8 bars ○○、2nd 8 bars △△・・・」という言い方は決してしなかった。

サマースクールの前にケアホームにいるジョー・マーフィを見舞ったが、言葉はほとんどなく、もっと早く見舞うべきであった。レスリー・マー

ティンもアルツハイマーと聞いた。エルマ・マコースランドとモーリーン・ヘインズとは電話で元気な声が聞け、うれしかった。

3年間サマースクール・ディレクターをつとめた Jim Stott ジム・ストット（スコットではない）にとってはことしが最後のサマースクールで、来年からは Anne Robertson アン・ロバートソンがその任にあたる。2019年・2020年のサマースクール日程は

2019年・・・7月14日～8月11日

2020年・・・7月12日～8月9日

ことし参加費受領の確認がないまま、サマースクールに到着した人がいるという。RSCDS事務局とのトラブル回避のため、はじめて参加しようとする人は、VISAクレジットカード、経験者につながっている電話をかたわらに置き、他人まかせにせず、経験者の助言を得ながらインターネットで申し込むべきである。

運営委員会報告

2018年7月7日 秋葉原 童夢館家庭科室

1. 討議事項

1-1. 各担当の引継ぎ状況

- ・滞りなく引継ぎ完了。
- ・メンバーシップ・セクの地元で印刷可能。送料はA4判の封筒クロネコ¥182、ゆうメール¥180。具体的な作業は8月の委員会で検討。8月の発送物は少ないので小さい封筒でできる。
- ・印刷物が多い場合、印刷所で場所を借りられれば便利だが、スペースがないと断られた。
- ・駒込の抽選は今後委員二人と白井さんの三人体制で参加し、会場が取れたらすぐ全員に連絡。10月に行われる来年のニューイヤー・ダンスの抽選については、次回の委員会で説明する。

1-2. Book52 講習会について

- ・8月11日(土)13:15-16:45、委員集合時刻 12:30 (12:45 ロビーで受付開始)
講師は鳥山豊喜さん、課題の講師謝礼については今回ジェネラル・クラスと2回になるので問題はない。
- ・当日の分担検討：受付（寺山、佐々木一名簿用紙準備）音響準備（小杉）会場準備（富谷・小幡・渋谷・浅井）手が空いている人は手伝う。チェアマンはサマースクール参加のため、欠席。

1-3. Weekend 2019 関係

- ・候補三会場の金額・設備・ホールの広さ・交通手段を検討。来週の早い日時に下見をして決定。
- ・講師について、決定しているなら総会で発表してほしい。
- ・謝礼等処遇検討：30周年と同じように講師は1ターム£120で3クラス、ギャザリングをする場合も1タームとして、120x4=£480、ほかに前後泊含め4泊分の宿泊費、会場までの交通費、日本への航空運賃を計上する。Keithさんは全部で£1000、ピアニストの Anne-Laureさんは少なくともいいと申し出があった。
- ・一泊だけの参加や途中参加もしやすくする、初参加の人がわかりやすい名札を工夫、お金を払って参加している会員を優先に、楽しめるプログラム、積立金からの拠出額など、引き続き検討する。

1-3. IJC 2019

- ・10月のUnit 1、東京ブランチは申し込みなし。

1-4. 本部関係

- ・新しいDelegateに、チェアマンとトレジャラを登録。本部に書類を提出する。

1-5. その他

- ・講師とMCの謝礼が同じなのはおかしい。MCは3000円位でいいのではないかという意見があり、ニューイヤーの前に検討する。
- ・SNSの開設について、8月の委員会に辰巳さんに出席してもらい、具体的に相談する。

2. 報告事項

2-1. ブランチ・クラスについて

- ・会場予約状況：いつも通り。↑

2018年8月4日 秋葉原 童夢館 家庭科室

1. 討議事項

1-1. 8月の発送作業について

- ・担当委員より 作業会場や協力者を探す。数名の委員から協力できるとの申し出あり。
- ・発送方法 ゆうメールが一番安い。可能なら小さい封筒に折って入れ経費を節約する。
- ・ニュースの内容 Weekendのお知らせコーナーを作り、継続して会員の興味を引くようにする。JECから 2019/2/2Unit 1の受験は10/5(月)までに試験委員に申し込む。International Branch Weekendの概略を載せ、詳細は問い合わせ。
- ・同封依頼印刷物

①三木さんから「池間先生米寿のお祝い」

②増田さんから「篤子さんのレディースダンス・クラスのお知らせ」

1-2. Book52 講習会最終確認

- ・委員の名札を用意して、顔を覚えてもらう。
- ・講師：鳥山豊喜さんへの謝礼は2ターム分、トレジャラが用意する。
- ・鳥山さんから、CDの音係を2人にしたらどうかと提案ありー小杉・渋谷委員が担当する。

1-3. Weekend 2019 関係

- ・下見の結果、河口湖足和田ホテルに決定。
- ・富谷委員より、旅行会社との契約について…100名・アメニティ交換なし、8月中旬に契約する。
- ・Williamさん、篤子さん、Keithさんは承諾。WilliamさんはLinda夫人と共に参加予定。
- ・Anne-Laureさんへの謝礼は、篤子さんのアドバイスに従って£300相当とする。
- ・決定事項は英文記事を含めて、できるだけ早くHPに載せる（以後小幡委員が清水さんに連絡）ー普通会员とメール会員の情報差はない方がいいので、メール会員には郵送と同時にメールを

2-2. 本部関係

- ・Popular Danceの選考は次回の委員会で検討。

送る

- ・1泊2日の参加もしやすいようにスケジュールを工夫、フリー・タイムのイベントも今後検討。
- ・海外向けの案内をどうするかー募集時期・部屋割り・外国人への対応など検討後、案内を出す。

1-4. 本部関係

- ・Popular Dance 30に有田さんから「Takayama Matsuri」の応募があったがPopularという意図から外れるので、来月委員会に委員が各リズム3曲ずつ持ち寄り、ブランチとしての意見をまとめる。

1-5. その他

- ・三ブランチ会議で、Weekend2019開催地について了承を得る。

2. 報告事項

2-1. ブランチ・クラスについて

- ・会場予約状況：9月多目的室・家庭科室予約済み。
- ・神田の会場に、連絡先変更届（牧野前委員→浅井委員）を提出する。
- ・9月10日のビギナーズ・クラスは、浅井委員に代わり佐々木委員が担当する。

2-2. 本部関係

- ・セクよりーDelegate書類を本部に提出・本部のmember's listの見直し・new pack送付依頼済み。

2-3. ショップからの報告

- ・Book52、CD配布済み 税金の計算方法が違っていた。今回は正確なInvoiceを付けてくれるように頼む。

3. SNSの活用について

- ・HPは公式、Facebookの方が気軽に発信できる。
- ・一般向けのFacebookを作って情報を世界に発信し、若い人の参加を促す。

-
- ・複数の管理者を置き、負担が軽くなるよう工夫。
 - ・イベントなどの写真を載せる場合は会の初めに参加者の了解を得る。
 - ・開始準備から初期の運営は辰巳さんの協力で行い、徐々に委員に移行する。
 - ・将来はHPの改良も考える。

付記：Weekend 2019の海外向け案内について

2018年9月1日 秋葉原 童夢館・家庭科室

1. 討議事項

1-1. Book52 講習会報告

- ・駒込地域センターから、集合が早い注意を受けた。今後受付を13時にして開始時刻を遅くする。
- ・山崎さん、白井さん、ランチ委員1名が抽選に参加、使用許可証を委員会で受け渡し、当日の提出は使用責任者が行う。(抽選への参加はセクが事前に電話で依頼)

1-2. Weekend 2019 関係

- ・クラス分け Aービギナーからインターミディエイト Bーインターミディエイトからアドバンス。会員にはティーチャーのアドバイスを受けてクラスの申し込みをしてもらい、場合によってはクラスの人数調整に協力をお願いする。どちらのクラスも両講師のティーチング、両ミュージシャン、両会場を経験できるよう組み合わせを工夫する。
- ・2つの会場でピアノが使えるよう、調律を依頼。
- ・協力ボランティアを募集したらどうか。
- ・1泊での参加者のため、土曜日午前をフリーにしてクラスや観光を選べるようにする。
- ・全体のスケジュール、観光コース、マイクロバスのレンタル、参加費等は引き続き検討する。

1-3. New Year Dance 2019 関係

- ・10月12(金)13(土)浅井委員、19(金)20(土)渋谷委員が抽選に参加し、当選するまで継続する。
- ・MC候補者ー境雅子さん・小幡正明委員・五十嵐成子さん(ベテラン会員に依頼する)

委員会終了後、St.Andrew's 滞在中のチェアマンより連絡があり、篤子さんからチラシを置いてPRしたらどうかとアドバイスがあったとのこと。

電話で富谷・小杉両委員の了解を得て、「詳細はHPで」と書加えたチラシを、チェアマンがサマースクールの掲示板に出すことになった。

- ・ミュージシャン候補者ー青山るりさん・市川洋子さん(ランチ会員で首都圏在住者が好ましい)

村上美枝子さん(東京ランチ登録外)

- ・ダンス・プログラム作成ー寺山委員

1-4. 本部関係

- ・Popular Dance 30 ブランチ推薦ダンスを各委員がセクに提出、セクが取りまとめて連絡する。

1-5. その他

- ・レターNo.111に鳥山さんからの寄稿を掲載する。

2. 報告事項

2-1. 8月発送作業について

- ・公民館で印刷、作業は1時間程度。100g以下なら郵送が安い。
- ・セクが角2封筒を印刷し、メンバーシップ・セクに渡す。

2-2. ランチ・クラスについて

- ・ビギナーズ・クラスー9月10日集会室C、24日多目的室、ジェネラル・クラスー10月多目的室。

2-3. 本部関係

- ・特になし

2-4. ショップからの報告

- ・Book52の集計 Book55冊、CD47枚、収支報告

2-5. 三ランチ会議報告

- ・別紙参照

2-6. Facebook 進捗状況

- ・辰巳さんから本部からロゴが届いたと連絡あり。使用する写真は辰巳さんに選んでもらう。

2018年10月6日 13:00~17:00

千代田区立スポーツセンター 4F 集会室C

1. 討議事項

1-1. Weekend 2019

- ・人数を早めに確定させるため、去年より早く10月発送に案内を入れ、早割は12月7日、最終締め切りは来年2月28日とする。参加費用は35,000円、ランチ会員以外は36,000円、早期申し込みで1,000円引き。
- ・東京駅発の直行便—45人乗り、バス代往復一人3,500円を1台用意する。(小幡委員が募集案内作成)
- ・全体スケジュール案を基にクラスと講師、ミュージシャンを決定。開始時刻等若干の変更があるので、スケジュール表を作り直す。(小杉委員)
- ・ホテルの部屋確定、基本5人部屋で募集。シングル(3部屋)は6,000円増し。
- ・フリー・タイムのプログラム
 - ① 篤子さんのクラス—日本人ミュージシャン
 - ② 河口湖オルゴールの森
 - ③ 鳴沢氷穴と道の駅なるさわ②③の送迎はホテルの車で可能

外出した人が昼食を済ませて帰ることもできるように、2泊6食と2泊5食を作ったらどうか。

- ・夜のダンスの自由練習は必要か—毎年参加者は20人以上いるし、来年はビギナーも来るのであったほうがいいのではないか。
- ・一泊だけの参加希望は26,000円(早割あり)あまり多いと200泊の契約に影響が出る。
- ・講師等の前泊用として、ツイン1、和洋室1、和室3を予約済。
- ・清水さんより、音響のボランティアの申し出があった。ホテルでどの程度やってもらえるかを確認する。

1-2. New Year Dance 2019

- ・会場抽選参加確認 12・13日浅井委員、19・20日渋谷委員。白井さん、山崎さんに前夜にもう

一度連絡する。

- ・会場が取れ次第、境雅子さん・五十嵐成子さんにMCを、青山るりさん・市川洋子さんにミュージシャンを依頼する。
- ・ダンス・プログラム案を承認(The Trysting Placeは6回で行う)。グリーンブックとの表記の違いがあるが、ダイアグラム作成に便利なのでこのまま作る。
- ・前回おつまみや飲み物が出なかったと不評だった。(おつまみはアナウンスがなかったのが気になかった)
- ・事前申し込みにしてはどうか。

1-3. 10月発送物と作業について

- ・ランチニュース、ランチレターNo.111、長峯さんからチラシ配布依頼、清水さん、新潟グループよりニュースに掲載依頼あり。
- ・岡田昌子さん関連の「タータン展」ちらし配布、1枚10円の手数料をもらう。
- ・作業は25日(木)松木さんの助力で部屋が取れた。佐々木・小杉委員が協力する。

1-4. 本部関係

- ・Proxy FormにDelegateのサインをもらい、投票用紙と共にセクが本部に提出する。(付記:10/8提出済)

1-5. その他

- ・篤子さんから、Examinerとして本部に推薦してもらえないかとの要請があり、ランチとして受諾。
チェアマンが推薦文を作成する。

2. 報告事項

2-1. ランチ・クラスについて

- ・会場予約状況:ジェネラルクラス—11月童夢館2F多目的室、ビギナー・インターミディエイト—千代田区立スポーツセンター5F多目的室

ブランチ・クラスで取り上げたダンス

・ビギナーズ・クラス

6月11日 講師 寺久保 ヒロ子

- | | | |
|-----------------------------------|---------|---------|
| 1. Linton Ploughman | J 32 2C | Book 5 |
| 2. The Gates of Edinburgh | R 32 3C | Book 15 |
| 3. The Countess of Dunmore's Reel | R 32 3C | Book 49 |

6月25日 講師 寺久保 ヒロ子

- | | | |
|----------------------|---------|-------------------|
| 1. Les Noces d'Or | R 32 3C | Oxford Connection |
| 2. The Milestone Jig | J 32 3C | Oxford Connection |
| 3. Autumn in Appin | S 32 4C | Book 31 |
| 4. St.John River | S 32 4C | Edward's |

7月9日 講師 西森 典子

- | | | |
|------------------------|---------|-----------|
| 1. Miss Stewart's Jig | J 32 2C | Hugh Foss |
| 2. Lucy Campbell | R 32 2C | Book 17 |
| 3. Strathglass | S 32 3C | Hugh Foss |
| 4. The Maids of Currie | R 32 3C | Book 7 |

7月23日 講師 西森 典子

- | | | |
|-----------------------|---------------|-------------------|
| 1. Miss Hadden's Reel | J 32 3C | Book 23 |
| 2. Summer Wooing | R 32 3C | Book 38 |
| 3. Johnnie Walker | M (S64+J64)SQ | Whisky Collection |
| 4. Sleepy Maggie | R 32 3C | Book 11 |

8月13日 講師 西森 典子

- | | | |
|--------------------|----------|--------------|
| 1. The Jubilee Jig | J 32 3C | Leaflet |
| 2. Portnacraig | R 32 3C | Book 36 |
| 3. Bruce's Men | S 32 3Cs | Scotia Suite |
| 4. Fife Ness | R 32 3C | RSCDS 1978 |

8月27日 講師 西森 典子

- | | | |
|--------------------|---------|---------------|
| 1. Craigleith | R 88 SQ | Graded Book 3 |
| 2. Macleod's Fancy | J 32 4C | Book 30 |
| 3. The Gentleman | S 32 3C | Book 35 |

9月10日 講師 西森 典子

- | | | |
|-----------------------------|---------|---------------|
| 1. The Shetland Shepherdess | J 32 3C | Graded Book 3 |
| 2. Ways in New Hall | R 32 3C | Book 42 |
| 3. The Quincentenary Jig | J 32 5C | John Drewry |
| 4. The Bonnie Tree | S 32 3C | Book 46 |

9月24日 講師 西森 典子

- | | | |
|--------------------------|---------|----------|
| 1. Lord Rosslyn's Fancy | J 32 3C | Book 15 |
| 2. Gadie Reel | R 32 2C | Imperial |
| 3. Hame Came Our Gudeman | S 32 3C | Book 30 |

・インターミディエイト・クラス

6月4日 講師 小杉由美子

- | | | |
|---------------------------|--------|-----------------------------|
| 1. Hogmanay Jig | J32 3C | Two Scottish Country Dances |
| 2. The Saltire Strathspey | S32 4C | Book45 |
| 3. The Gathering | R32 3C | MMM 1 |

4. Vintage Simon	J32 5C	Book 47
7月7日 講師 寺久保ヒロ子		
1. Goat Fell Gallop	J32 4C	Roy Goldring
2. Axum Reel	S32	Book 18
3. Lamp Black Lizzie	J40 4C	Oxford Collection
4. Moray Rant	S48 3C	John Drewry
5. The Kintbury Strathspey	S32 4C	Oxford Collection
6. The Little Treasure	S32 3C	Oxford Collection
8月6日 講師 長峯真弓		
1. The Merry Oddfellows	J32 2C	MMM
2. Broadford Bay	R32 3C	Leaflet
3. Ruby Wilkinson's Farewell to Cranshaws	S32 4C	Book 52
9月3日 講師 渋谷明美		
1. The Hyperactive Reel	R32 3C	Graded Book 2
2. Ysobel Stewart of Fish Hoek	S32 3C	Book 52
3. A Capital Jig	J32 3C	Leaflet 5/2009
・ジェネラル・クラス		
6月2日 講師 鳥山 豊喜		
1. Sunshine and Sweetie's Jig	J 32 3C	Book 48
2. Triple Happiness	S 32 3CS	Book 52
3. Milton's Welcome	R 32 3C	Book 33
4. When Harry Wed Meghan	J 32 3C	Joubert
5. Ythanside	S 32 3C	Drewry
6. Reel of the 51st Division	R 32 3C	Book 13
7月7日 講師 小幡 正明		
1. Dundee Civic Jig	J 32 3C	Douglas Henderson
2. Miss Murray of Lintrose	R 32 3C	Book 27
3. Madge Wildfire's Strathspey	S 32 3C	Book 9
4. Genevieve's Jig	J 32 4C	Book 32
5. Agnes and Bobby Crowe	S 96 4C SQ	Roy Goldring
8月4日 講師 鳥山 豊喜		
1. City Lights	J 32 3C	Book 52
2. Slytherin House	S 32 3C	Book 52
3. The Ullapool Ferry	R 32 4C	Book 52
4. Ruby Wilkinson's Farewell to Cranshaws	S 32 4C	Book 52
5. Maxwell's Rant	R 32 3C	Book 18
9月1日 講師 鳥山 豊喜		
1. Spaghetti Junction	J 32 3C	Birmingham 70th
2. Midsummer Common	S 32 3C	Book 49
3. The Luner Society Reel	R 32 3C	Birmingham 70th
4. Welcome to Nerja	J 48 5C SQ	Aberdeen 90th
5. Ysobel	S 32 3C	Drewry
